

意見聴取結果とりまとめ

1. 市町ヒアリング

2. 道路利用者ヒアリング

1. 市町ヒアリング

目次

(1) 市町ヒアリング実施概要

(2) 市町ヒアリング結果

- 問1 各地域においてとりまとめた課題に対する各市町の考えについて
- 問2 各市町における将来像について
- 問3 各地域においてとりまとめた政策目標に対する各市町の考えについて
- 問4 「今後順次整備すべき基幹道路」に期待する役割や新たに必要と考える基幹道路ネットワークについて
- 問5 基幹道路の有効利用策等の提案について

(1) 市町ヒアリング実施概要

■実施概要

<実施概要>

- ・対象：兵庫県内41市町
- ・実施方法：聞き取り調査

【対象市町一覧】

地域	神戸・阪神地域	播磨地域	但馬地域	丹波地域	淡路地域	
市町	神戸市 尼崎市 西宮市 芦屋市 伊丹市 宝塚市 川西市 三田市 猪名川町	明石市 加古川市 高砂市 稲美町 播磨町 西脇市 たつの市 三木市 小野市 加西市 加東市 多可町	姫路市 神河町 市川町 福崎町 相生市 たつの市 赤穂市 宍粟市 太子町 上郡町 佐用町	豊岡市 養父市 朝来市 香美町 新温泉町	篠山市 丹波市	洲本市 南あわじ市 淡路市
計	9	22	5	2	3	



<調査時期>

平成29年11月下旬から12月上旬にかけて実施

<ヒアリング項目>

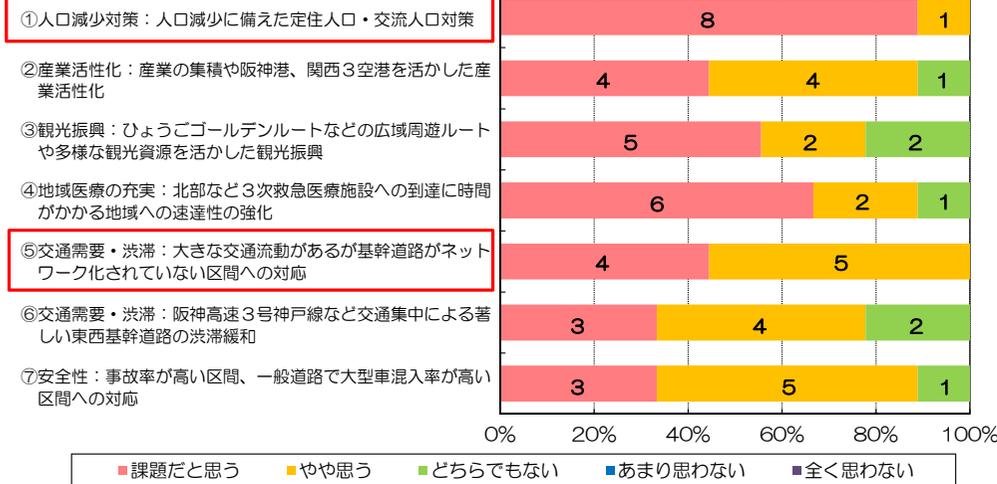
問1 各地域においてとりまとめた課題に対する各市町の考えについて	<ul style="list-style-type: none"> ①人口減少対策 ②産業活性化 ③観光振興 ④災害への備え ⑤地域医療の充実 ⑥交通需要・渋滞 ⑦安全性 	【単一回答】 1. 課題だと思う、2. やや思う、3. どちらでもない 4. あまり思わない、5. 全く思わない
問2 各市町における将来像について	<ul style="list-style-type: none"> ①人口減少対策 ②産業活性化 ③観光振興 ④災害の備え ⑤地域医療の充実 	【自由記述】
問3 各地域においてとりまとめた政策目標に対する各市町の考えについて	<ul style="list-style-type: none"> ①人口減少対策 ②産業活性化 ③観光振興 ④災害の備え ⑤地域医療の充実 	【単一回答】 1. 政策目標にふさわしいと思う、2. やや思う 3. どちらでもない、4. あまり思わない、5. 全く思わない
問4 今後順次整備すべき基幹道路に期待する役割や新たに必要と考える基幹道路ネットワークについて	<p>(1) 基幹道路に期待する役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ①生活基盤型 <ul style="list-style-type: none"> ・山陰近畿自動車道 ・北近畿豊岡自動車道 ・中国横断道姫路鳥取線 ・東播丹波連絡道路 ・東播磨道 ②問題解決型 <ul style="list-style-type: none"> ・新名神高速道路 ・名神湾岸連絡線 ・大阪湾岸道路西伸部 ・神戸西バイパス ・播磨臨海地域道路 	【複数回答】 1. 地域産業の活性化、2. 交流の拡大、 3. 緊急輸送機能の確保、4. 交通安全の向上、5. その他
	(2) 新たに必要と考える基幹道路ネットワークの有無	【自由記述】
	(3) 新たに必要と考える基幹道路ネットワークの理由	【自由記述】
	<ul style="list-style-type: none"> ①課題 ②地域の将来像 ③政策目標(課題の解決や将来像の実現に必要な目標) ④期待される効果 	【自由記述】
問5 基幹道路の有効利用策等の提案について		【自由記述】

(2) 市町ヒアリング結果

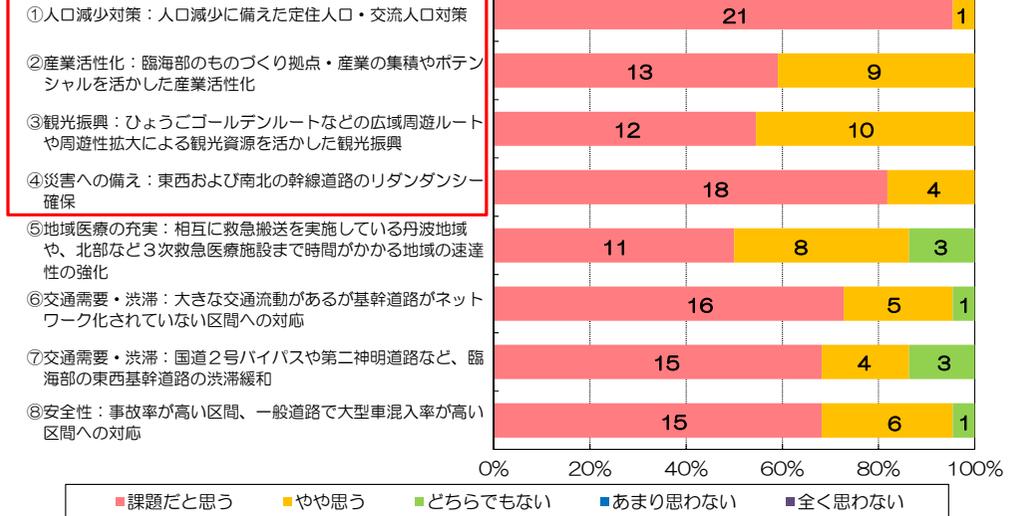
■ 問1 各地域においてとりまとめた課題に対する各市町の考えについて (1/2)

○ 各地域においてとりまとめた課題に対して、神戸・阪神地域、播磨地域、但馬地域の3地域では、多くの項目において、「課題だと思う」及び「やや思う」と回答。

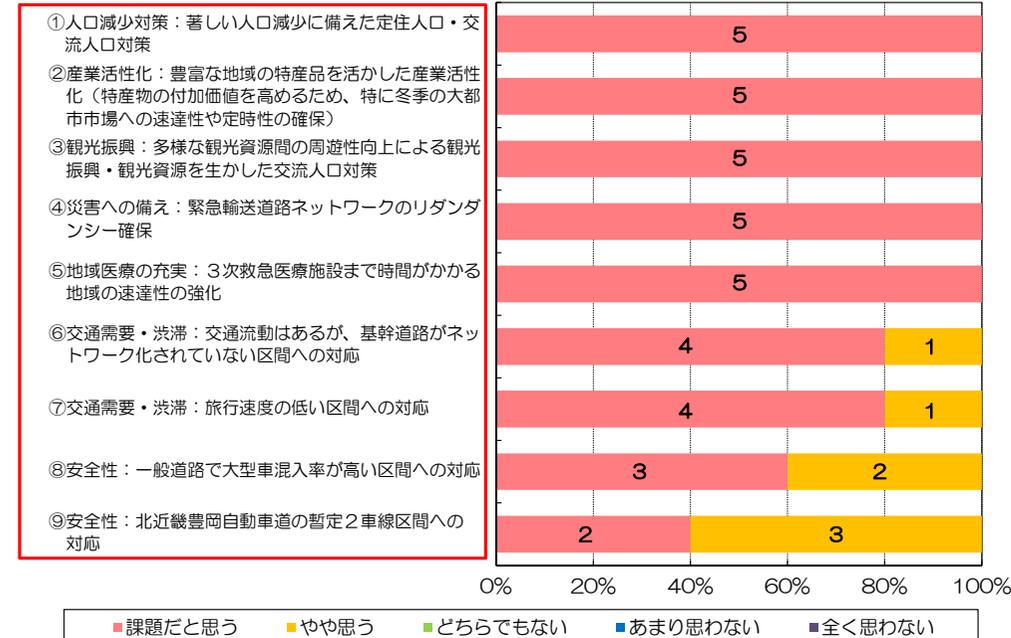
【神戸・阪神地域】(9市町)



【播磨地域】(22市町)



【但馬地域】(5市町)



●各地域における対象市町

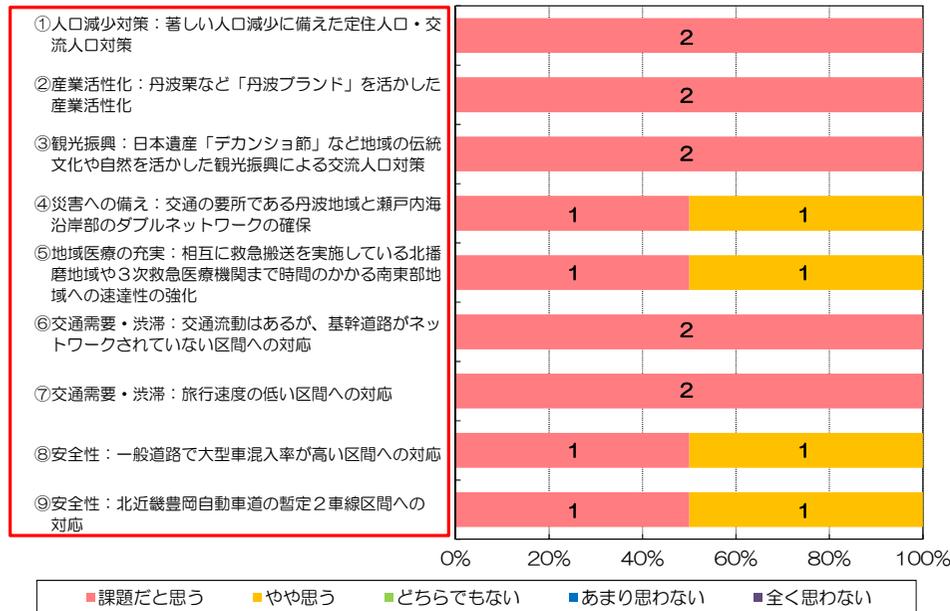
地域	神戸・阪神地域	播磨地域	但馬地域
市町	神戸市	明石市	姫路市
	尼崎市	加古川市	神河町
	西宮市	高砂市	市川町
	芦屋市	稲美町	福崎町
	伊丹市	播磨町	相生市
	宝塚市	西脇市	たつの市
	川西市	三木市	赤穂市
	三田市	小野市	宍粟市
	猪名川町	加西市	太子町
		加東市	上郡町
		多可町	佐用町
			豊岡市
			養父市
			朝来市
		香美町	
		新温泉町	
計	9	22	5

(2) 市町ヒアリング結果

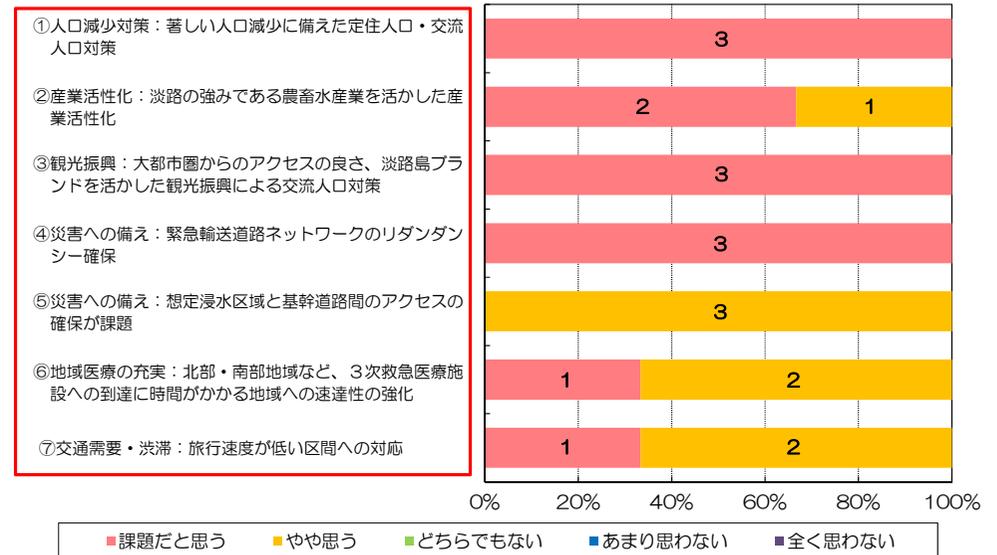
■ 問1 各地域においてとりまとめた課題に対する各市町の考えについて (2/2)

○ 各地域においてとりまとめた課題に対して、丹波地域、淡路地域の3地域では、全ての項目において、「課題だと思う」及び「やや思う」と回答。

【丹波地域】(2市町)



【淡路地域】(3市町)



●各地域における対象市町

地域	丹波地域	淡路地域
市町	篠山市 丹波市	洲本市 南あわじ市 淡路市
計	2	3

(2) 市町ヒアリング結果

■ 問2 各市町における将来像について

○ 各市町の将来計画のうち、主なものを紹介

【神戸・阪神地域】

項目	地域の将来像（兵庫県・前回提示）	地域の将来像（市町計画）
人口減少対策	○まちの賑わいづくりに繋がる交流人口拡大対策（県地域創生戦略神戸版）	○安全・安心で良好な住宅都市としての魅力を高め、継承する。（芦屋市） ○ 定住人口、交流人口 、関係人口を増やす。（宝塚市）
産業活性化	○「モノづくり」先進地域としての戦略の促進、都市近郊の優位性を生かした農林業の振興など 産業の活力を高める （阪神地域ビジョン）	○暮らしを守り、経済を支えるために、 成長産業の企業誘致等の促進、次世代基幹産業の育成・振興 などを進める。（神戸市） ○ものづくり産業の技術開発支援や操業環境の維持・保全。（尼崎市） ○ 工業系企業立地の促進、企業の高付加価値化・起業支援、社会的企業の創出支援 を目指す。（伊丹市） ○地域の特性を生かした都市型産業の構築などによる地域経済の活性化。（川西市）
観光振興	○自然や歴史、文化などの観光資源を活かしたまちの賑わいの創出（県地域創生戦略神戸版） ○伊丹空港や新名神高速道路等の 交通基盤と地域資源を活かしたツーリズム等の展開による交流人口の増加 （県地域創生戦略阪神北県民局）	○近隣都市との連携強化によって 交流人口 を呼び込むとともに、 自然や観光資源と産業活動を結び付ける都市型観光事業の推進 によって、都市の集客力を高め、産業振興とまちのにぎわいの創出を図る。（西宮市） ○ 観光農業 や文化施設等による「 体験型 」の 観光資源 を活用し多様な交流観光を目指す。（三田市）
災害への備え	○南海トラフ巨大地震などの自然災害へのハード・ソフト両面での防災・減災対策への取組（県地域創生戦略阪神南県民センター）	○ 災害時の代替機能を確保するための広域幹線道路の整備促進や計画の具体化 （西宮市）

(2) 市町ヒアリング結果

■ 問2 各市町における将来像について

○ 各市町の将来計画のうち、主なものを紹介

【播磨地域】

項目	地域の将来像（兵庫県・前回提示）	地域の将来像（市町計画）
人口減少対策	<ul style="list-style-type: none"> ○農業資源を活用した雇用の創出や多様な交流活動の支援での地域の魅力向上による交流人口の増加（県地域創生戦略北播磨版） ○交通網の充実による生活利便性の向上、地域特有の産業の創出による雇用の確保の促進により若者の流出抑制（県地域創生戦略西播磨版） 	<ul style="list-style-type: none"> ○町内雇用力を高めて、ファミリー世帯の転入を促進するとともに、UIJターンを増やす。（稲美町） ○UIJターン促進、若者が住みやすい住宅分譲地の整備。（加西市）
産業活性化	<ul style="list-style-type: none"> ○播磨科学公園都市において、先端科学施設の集積等の地域特性を活かした企業立地の推進や分譲促進等によりにぎわいを創出する。（県地域創生戦略西播磨版） ○播磨を支える産業競争力の強化および産業インフラの構築（県地域創生戦略中播磨県民センター版） 	<ul style="list-style-type: none"> ○ものづくり力の強み、起業家支援、産官学等連携を活用した競争力の強化。（姫路市） ○伝統産業の競争力を強化し、地域における商工業・農林業の振興を図る。（市川町） ○播磨科学公園都市の整備を推進し、健康・福祉施設や高度情報基盤を充実し、さまざまな分野の産業を導入し、雇用の拡大につなげる。（佐用町）
観光振興	<ul style="list-style-type: none"> ○地域資源を活かした、地域間交流や国際交流の推進（中播磨地域ビジョン） ○地域資源同士を連携させることで魅力を創出（県地域創生戦略東播磨版） 	<ul style="list-style-type: none"> ○観光拠点のネットワーク化。（加西市） ○「ペーロン」や「牡蠣」などの地域資源を活用し、地域経済の活性化に向けて、交流人口の拡大を図る。（相生市）
災害への備え	<ul style="list-style-type: none"> ○安全安心社会、災害に強いまちづくりをめざす（西播磨地域ビジョン） 	<ul style="list-style-type: none"> ○安全・安心なまちづくりへの挑戦（広域幹線道路へのアクセス強化等）（たつの市）
地域医療の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○地域医療、防災、防犯の取組の強化（北播磨地域ビジョン） 	<ul style="list-style-type: none"> ○医療機関相互ネットワークづくりなど、広域的な観点からの救急医療体制の整備。（高砂市） ○高次医療機関へのアクセス強化。交通網の充実、強化による地域医療機関との連携強化（小野市）

(2) 市町ヒアリング結果

■ 問2 各市町における将来像について

○ 各市町の将来計画のうち、主なものを紹介

【但馬地域】

項目	地域の将来像（兵庫県・前回提示）	地域の将来像（市町計画）
人口減少対策	○雇用を創出する「定住人口対策」（県地域創生戦略但馬版）	○若い世代のUIJターンの促進。（養父市） ○若者世代をターゲットにしたUIJターンの促進。（朝来市）
産業活性化	○企業の進出や都市と農村の交流の一層の促進（但馬地域ビジョン） ○農・水・畜産物の都市部での販路の拡大（但馬地域ビジョン）	○岩津ねぎ等の特産農作物の生産拡大と販路拡大。（朝来市） ○農林水産物の高付加価値化とブランド化。（香美町） ○松葉ガニ、ホタルイカなど伝統とブランド力を有する農林畜水産業の強みを活かして、地域資源を活用した産業振興。（新温泉町）
観光振興	○継続的な交流人口の確保（但馬地域ビジョン） ○観光産業の振興に繋がる「交流人口の拡大」（県地域創生戦略但馬版）	○竹田城跡や日本遺産（生野鉱山、神子畑選鉱場跡）の観光拠点を活かした観光振興。（朝来市） ○但馬牛、かに等「日本一食材」の活用。（香美町） ○海・山・温泉の地域資源をさらに磨きあげ、それぞれの地域資源を結び付けて観光地としての魅力の向上を図り、賑わいのあるまちづくりを進める。（新温泉町）
地域医療の充実	○安全安心な医療環境の確保（但馬地域ビジョン）	○地域医療を充実させ、安心して医療サービスが受けられるまちをめざす（豊岡市）

(2) 市町ヒアリング結果

■ 問2 各市町における将来像について

○ 各市町の将来計画のうち、主なものを紹介

【丹波地域】

項目	地域の将来像（兵庫県・前回提示）	地域の将来像（市町計画）
人口減少対策	○地元での雇用・就業とUJIターンの促進（県地域創生戦略丹波版）	○若者定住にむけた活気ある住まいまちづくり（丹波市）
産業活性化	○丹波ブランドの育成と活用による産業振興（県地域創生戦略丹波版） ○やりがいを実感できる“元気なたんば”－地域の資源を活かした「しごと」の創出（丹波地域ビジョン）	○ブランド力を活かした農産物の販路開拓。（篠山市） ○地域資源を活用した高付加価値の商品開発による消費拡大、地域経済の活性化。（丹波市）
観光振興	○丹波ファン拡大による交流の促進（県地域創生戦略丹波版） ○都会に近い田舎を楽しむ“交流のたんば”－都市との多彩な交流の推進（丹波地域ビジョン）	○地域の伝統文化を活かした着地型観光の推進。（篠山市）
災害への備え	○丹波地域の安全安心の向上（県地域創生戦略丹波版）	
地域医療の充実	○保険・医療や福祉、防犯などの暮らしの安全安心のための取組の推進（県地域創生戦略丹波版）	○新病院を核とした医療・福祉・保険の充実（丹波市）

(2) 市町ヒアリング結果

■ 問2 各市町における将来像について

○ 各市町の将来計画のうち、主なものを紹介

【淡路地域】

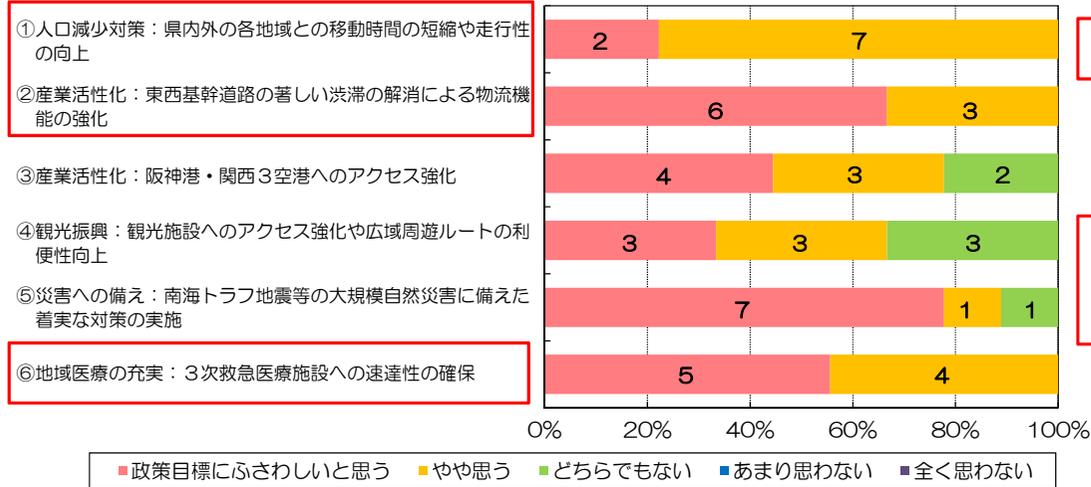
項目	地域の将来像（兵庫県・前回提示）	地域の将来像（市町計画）
人口減少対策	○島内出身者の地元企業への就職、U J I ターン等により、島内企業の人材確保の支援や都市住民の転入を促進（県地域創生戦略淡路版）	○若い世代に安心して住んでもらえるよう子育て環境を整備するとともに、魅力ある働く場を創出することにより人口の増加につなげていく。（南あわじ市）
産業活性化	○農畜水産業、食関連産業の振興により、雇用を創出（県地域創生戦略淡路版）	○地域のふるさと資源を活かした農畜水産・地場産業・観光業の振興をはじめ、優良企業の誘致や異業種・産官学金労言士の連携による新たな産業づくりを推進することにより交流促進、新たな雇用の創出を図る。（南あわじ市） ○販路拡大による生産量の増大を図り、雇用を創出する。（淡路市）
観光振興	○観光地としての評価をより高め、交流人口を増加（県地域創生戦略淡路版）	○地域資源を生かした交流の促進、集客力のあるイベントの開催等で交流人口を増加。（洲本市）
災害への備え	○自然とのつき合い方を再考し、その恵みに支えられた島づくりー過去の教訓を生かし、ハードとソフトが一体となった防災・減災の地域づくり（淡路地域ビジョン）	○南海トラフ大地震など今後発生が懸念される自然災害に対して地域の防災力の向上やまちの安全性を高め被害の少ない安全で安心なまちづくりを進める。（南あわじ市） ○緊急輸送路を確保するため、跨道橋等の公共土木施設の耐震化を計画的に進める。（淡路市）
地域医療の充実	○災害時における医療連携体制の充実・強化（県地域創生戦略淡路版）	○市民の医療ニーズに応えることのできる地域医療体制の充実。（洲本市）

(2) 市町ヒアリング結果

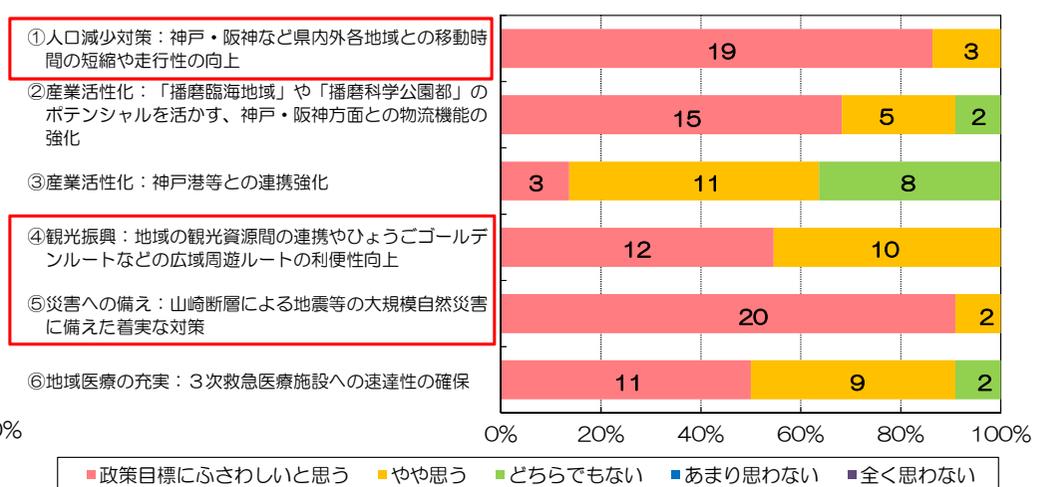
■ 問3 各地域においてとりまとめた政策目標に対する各市町の考えについて (1/2)

○ 各地域においてとりまとめた政策目標に対して、神戸・阪神地域、播磨地域、但馬地域の3地域では、多くの項目において、「課題だと思う」及び「やや思う」と回答。

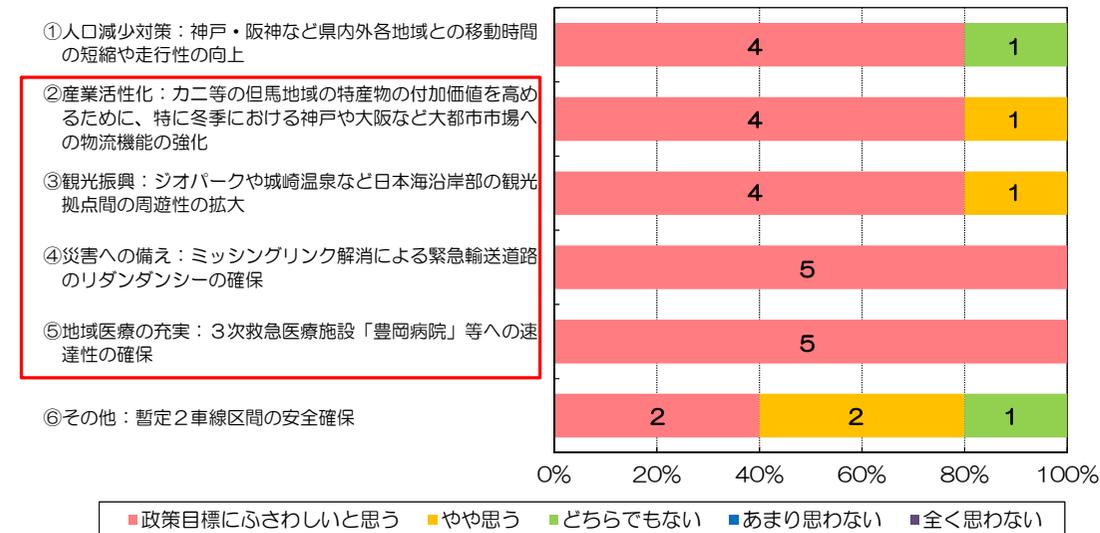
【神戸・阪神地域】(9市町)



【播磨地域】(22市町)



【但馬地域】(5市町)



●各地域における対象市町

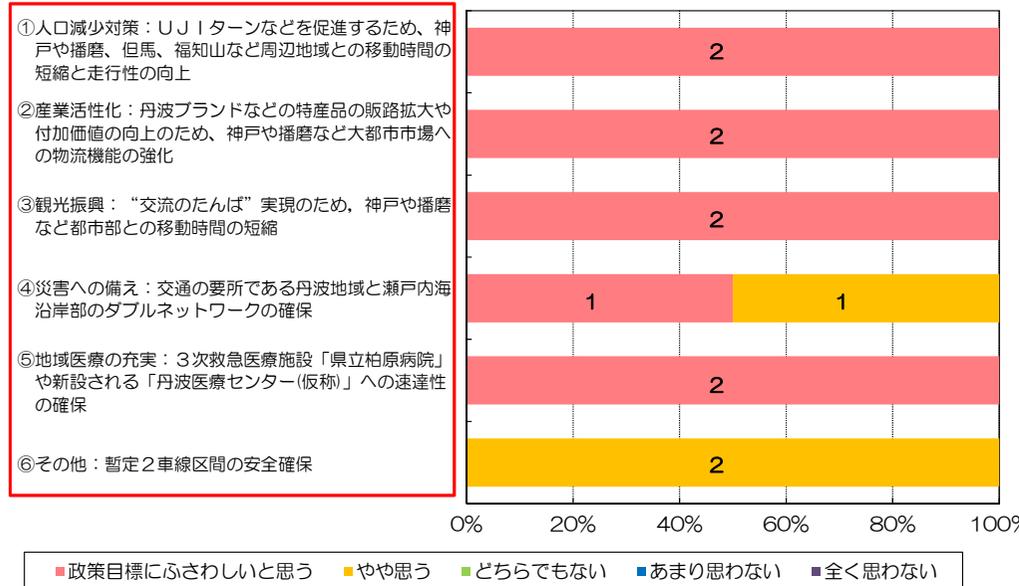
地域	神戸・阪神地域	播磨地域	但馬地域
市町	神戸市	明石市	豊岡市
	尼崎市	加古川市	養父市
	西宮市	高砂市	朝来市
	芦屋市	稲美町	香美町
	伊丹市	播磨町	新温泉町
	宝塚市	西脇市	たつの市
	川西市	三木市	赤穂市
	三田市	小野市	宍粟市
	猪名川町	加西市	太子町
		加東市	上郡町
		多可町	佐用町
計	9	22	5

(2) 市町ヒアリング結果

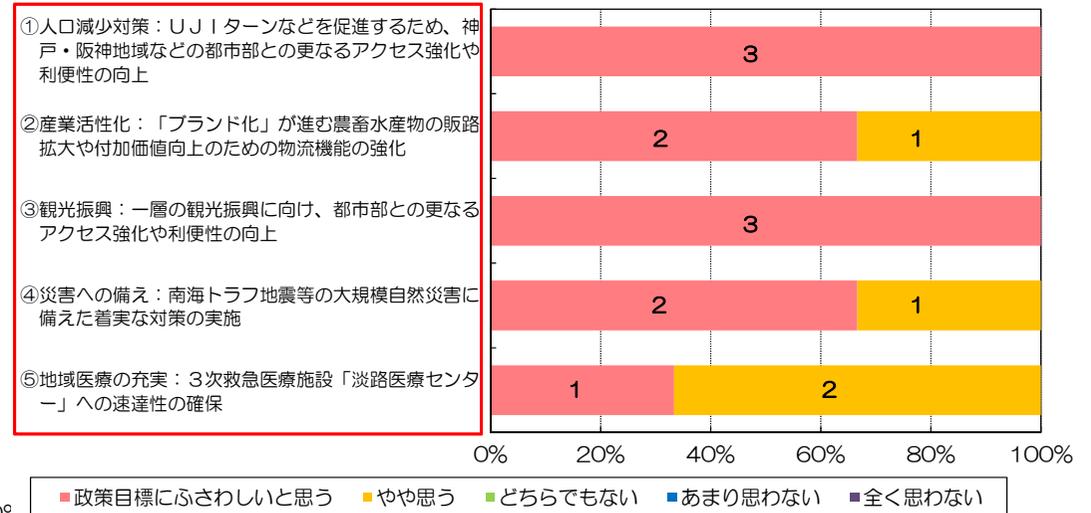
■ 問3 各地域においてとりまとめた政策目標に対する各市町の考えについて (2/2)

○ 各地域においてとりまとめた政策目標に対して、丹波地域、淡路地域の3地域では、多くの項目において、「課題だ」と思う」及び「やや思う」と回答。

【丹波地域】(2市町)



【淡路地域】(3市町)



●各地域における対象市町

地域	丹波地域	淡路地域
市町	篠山市 丹波市	洲本市 南あわじ市 淡路市
計	2	3

(2)市町ヒアリング結果

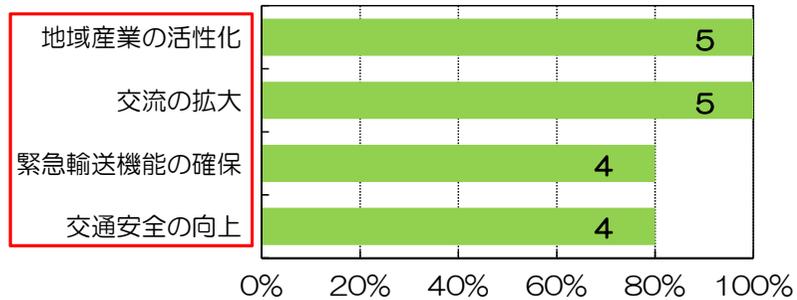
■ 問4 「今後順次整備すべき基幹道路」に期待する役割や新たに必要と考える基幹道路ネットワークについて

(1) 基幹道路に期待する役割

① 生活基盤型 (1/3)

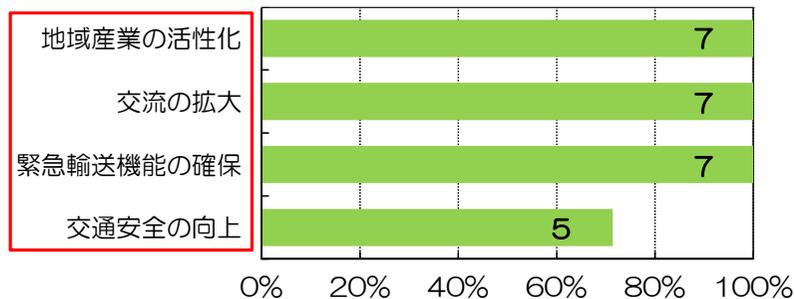
【山陰近畿自動車道】(5市町)

- 全ての市町が、「地域産業の活性化」及び「交流の拡大」に期待。
- 約8割の市町が「緊急輸送機能の確保」及び「交通安全の向上」にも期待。



【北近畿豊岡自動車道】(7市町)

- 全ての市町が、「地域産業の活性化」「交流の拡大」及び「緊急輸送機能の確保」に期待。
- 約7割の市町が「交通安全の向上」にも期待。



●山陰近畿自動車道の対象市町



●北近畿豊岡自動車道の対象市町



(2)市町ヒアリング結果

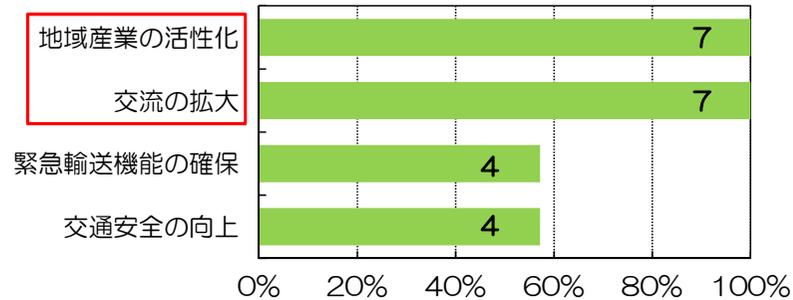
■ 問4 「今後順次整備すべき基幹道路」に期待する役割や新たに必要と考える基幹道路ネットワークについて

(1) 基幹道路に期待する役割

① 生活基盤型 (2/3)

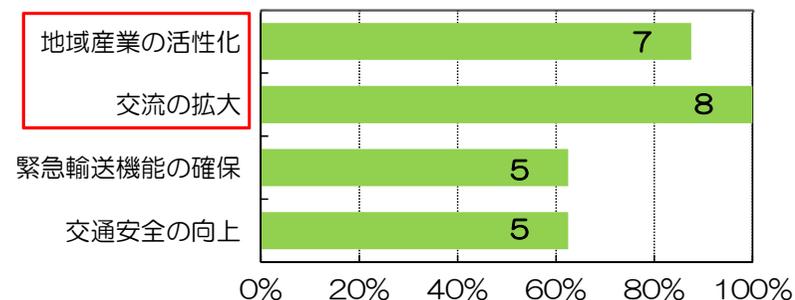
【中国横断道姫路鳥取線】(7市町)

○ 全ての市町が、「地域産業の活性化」及び「交流の拡大」に期待。



【東播丹波連絡道路】(8市町)

- 全ての市町が、「交流の拡大」に期待。
- 約9割の市町が「地域産業の活性化」にも期待。



●中国横断道姫路鳥取線の対象市町



●東播丹波連絡道路の対象市町



(2)市町ヒアリング結果

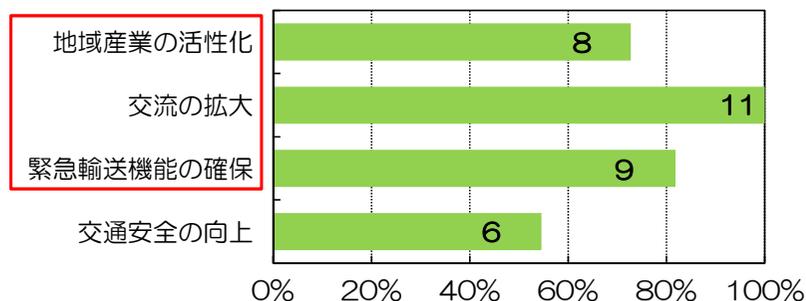
■ 問4 「今後順次整備すべき基幹道路」に期待する役割や新たに必要と考える基幹道路ネットワークについて

(1) 基幹道路に期待する役割

① 生活基盤型 (3/3)

【東播磨道】(11市町)

- 全ての市町が、「交流の拡大」に期待。
- 約8割以上の市町が、「緊急輸送機能の確保」、約7割以上の市町が、「地域産業の活性化」にも期待。



●東播磨道の対象市町



(2)市町ヒアリング結果

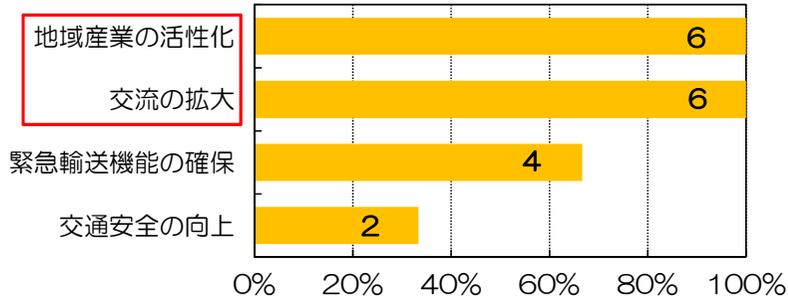
■ 問4 「今後順次整備すべき基幹道路」に期待する役割や新たに必要と考える基幹道路ネットワークについて

(1) 基幹道路に期待する役割

② 問題解決型 (1/3)

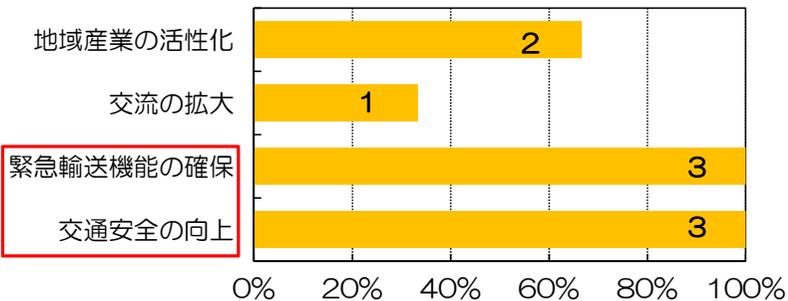
【新名神高速道路】(6市町)

○ 全ての市町が、「地域産業の活性化」及び「交流の拡大」に期待。



【名神湾岸連絡線】(3市町)

○ 全ての市町が、「緊急輸送機能の確保」及び「交通安全の向上」に期待。



●新名神高速道路の対象市町



●名神湾岸連絡線の対象市町



(2)市町ヒアリング結果

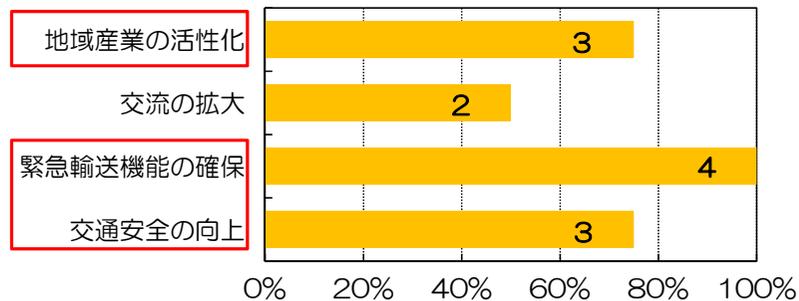
■ 問4 「今後順次整備すべき基幹道路」に期待する役割や新たに必要と考える基幹道路ネットワークについて

(1) 基幹道路に期待する役割

② 問題解決型 (2/3)

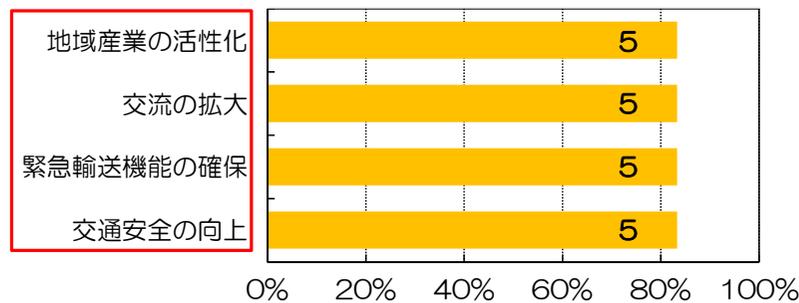
【大阪湾岸道路西伸部】(4市町)

- 全ての市町が、「緊急輸送機能の確保」に期待。
- 約7割以上の市町が、「地域産業の活性化」及び「交通安全の向上」にも期待。



【神戸西バイパス】(6市町)

- 約8割以上の市町が、「地域産業の活性化」、「交流の拡大」、「緊急輸送機能の確保」及び「交通安全の向上」に期待。



●大阪湾岸道路西伸部の対象市町



●神戸西バイパスの対象市町



(2)市町ヒアリング結果

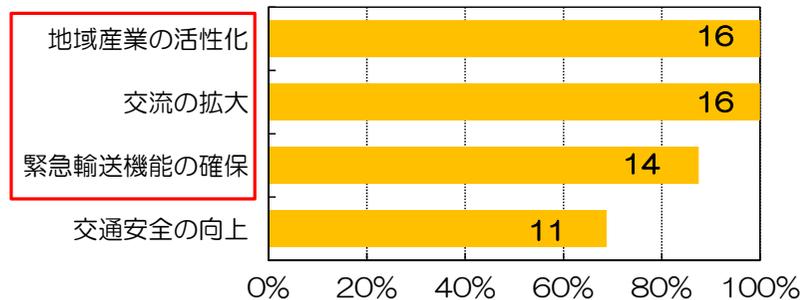
■ 問4 「今後順次整備すべき基幹道路」に期待する役割や新たに必要と考える基幹道路ネットワークについて

(1) 基幹道路に期待する役割

② 問題解決型 (3/3)

【播磨臨海地域道路】(16市町)

- 全ての市町が、「地域産業の活性化」及び「交流の拡大」に期待。
- 約8割以上の市町が、「緊急輸送機能の確保」にも期待。



● 播磨臨海地域道路の対象市町



(2)市町ヒアリング結果

■ 問4 「今後順次整備すべき基幹道路」に期待する役割や新たに必要と考える基幹道路ネットワークについて

新たに必要と考える基幹道路ネットワークの理由

市町名	市町意見（区間、必要性・期待される効果）
① 神戸市	神戸中央線南伸部 (新神戸トンネル～ 港島トンネル) ・ 神戸港・神戸空港とのアクセスが強化され、産業活性化や観光振興が促進 ・ 市街地の通過交通が軽減され、都心部の交通の適正化が図られることで、地域が活性化
② 神戸市	東神戸線（阪神高速3号神戸線～5号湾岸線） ・ 阪神高速3号神戸線の渋滞が緩和することで、物流機能が強化され、産業が活性化
③ 三木市	山陽道[三木JCT]～中国道[滝野社IC]付近 ・ 三木防災公園に基幹道路が直結することで、但馬地域などからのアクセスが強化され、防災性が向上 ・ 神戸市西区の工業団地を発着する大型車が三木市中心部を通過しなくなり、市中心部の渋滞が緩和
④ 加東市	新神戸トンネル～山陽道[三木JCT] ～中国道[滝野社IC] ・ 神戸市と1時間圏内となることで通勤・通学の範囲が広がり、定住人口が増加 ・ 神戸港と中国道の直結に寄与
⑤ 西脇市	新神戸トンネル～山陽道[三木JCT] ～中国道[滝野社IC] ・ 神戸市の1時間圏内となることで、通勤・通学が可能となり、定住人口が増加
⑥ 多可町	新神戸トンネル～中国道[滝野社IC] ～播但道[和田山JCT] ・ 神戸市への移動時間が短くなることで、通勤・通学が可能となり、定住人口が増加 ・ 町内にICが設置されれば、企業誘致が進み、地域産業が活性化

市町名	市町意見（区間、必要性・期待される効果）
⑦ 宍粟市	播但道[朝来IC]付近～鳥取道[大原IC]付近 ・ 宍粟市中北部から3次救急医療施設への速達性が向上 ・ 山崎断層による大規模地震が発生した場合には、重要な緊急輸送道路として機能
⑧ 上郡町	山陽道[赤穂IC]～中国道[佐用JCT] ・ 上郡町西部から3次救急医療施設への速達性が向上 ・ 町内にICができることで、工業団地への企業誘致等などの産業が活性化
⑨ 淡路市	紀淡海峡を渡る区間 ・ 淡路市総合計画で「未来の生活観光交通の強化として、紀淡連絡道路の建設（四国新幹線構想）の推進運動に取り組むこと」を位置づけ ・ 大阪・和歌山方面、関空へのアクセスが向上し、産業活性化、観光振興、通勤圏が拡大 ・ 通行止めが多い本四道路のリダンダンシーを確保
⑩ 洲本市	紀淡海峡を渡る区間 ・ 関西圏の大環状あるいは国土のリダンダンシーから必要 ・ 阪神間の大渋滞を経由せず、大阪・和歌山方面との移動ができるため、交流人口が拡大し、産業が活性化 ・ 通行止めが多い本四道路のリダンダンシーを確保
⑪ 南あわじ市	紀淡海峡を渡る区間 ・ 災害時の基幹道路ネットワークを多重化 ・ 関西一円を環状できる基幹道路が形成され、貨物輸送の増大など交流拡大による関西全体の発展

(2)市町ヒアリング結果

■ 問4 「今後順次整備すべき基幹道路」に期待する役割や新たに必要と考える基幹道路ネットワークについて

(2) 新たに必要と考える基幹道路ネットワークの有無



(2)市町ヒアリング結果

■ 問5 基幹道路の有効利用策等についての主な提案

- 養父市、宍粟市、淡路市、篠山市、西宮市の5市よりスマートICや追加ICの設置についての提案。
- 豊岡市より高速バスターミナルについての提案。



2. 道路利用者ヒアリング

目 次

- (1) 道路利用者ヒアリング実施概要
- (2) 道路利用者ヒアリング結果

(1) 道路利用者ヒアリング実施概要

■実施概要

<実施概要>

- ・対象：運輸、産業、観光等
- ・実施方法：聞き取り調査

【道路利用者ヒアリング先一覧】

区分	ヒアリング先
運輸	(公社)兵庫県バス協会
産業	兵庫県漁業協同組合連合会
観光	(公社)ひょうごツーリズム協会、他1団体

※ 上記ヒアリング先ほか(物流業界等)については、第4回委員会までにヒアリング実施予定

(2) 道路利用者ヒアリング結果

■ 道路利用者からの主な意見

【兵庫県の基幹道路の課題について】

- 観光ツアーで、瀬戸内海側から日本海側への南北の移動、日本海側の東西の移動に時間がかかる。【観光】
- 近畿圏の高速道路料金の改正により分かりやすくなったが、一部路線でETC未整備や多頻度利用に対する割引制度がない。【運輸】
- 昼セリを行う明石と物流拠点を置く姫路間の輸送は国道2号バイパスを使うが、渋滞が酷く時間が読めない。【産業】

【基幹道路への期待、整備による効果】

- 通過交通と生活交通の分離により一般道の渋滞が緩和される。【産業】
- 定時性、速達性の向上は観光地での滞在時間増加になり、観光振興に期待。【運輸】
- 新名神高速道路の開通による中国自動車道の混雑改善に期待。【観光】
- 北近畿豊岡自動車道の八鹿日高道路開通により利便性が向上。鳥取方面へつながれば更なる効果が期待。【観光】
- 大阪湾岸道路西伸部、播磨臨海地域道路等の整備は、渋滞緩和による定時性向上に期待。【運輸】

(2) 道路利用者ヒアリング結果

■ 道路利用者からの主な意見

【基幹道路の有効利用策】

- 国内旅行・インバウンド共に個人旅行化が進むため、多言語での案内標識やドライブマップ等の充実が効果的。【観光】
- 渋滞情報が適切に提供されることで、渋滞を事前に避けるなど、基幹道路を賢く利用できる。【運輸】
- 三田－神戸間の路線には六甲有料道路を利用するが、山陽道以北の2車線部分で渋滞するため、4車線になれば有効利用できる。【運輸】

【新たな基幹道路ネットワークについて】

- 中国道は、池田ICで大阪方面より大量の車両が流入するため、阪神高速池田線を北に延伸し、新名神と接続すると効果が大きい。【観光】

【その他】

- 高速バス路線では、県内各地域の拠点と三ノ宮を結ぶ、基幹道路を使った中距離路線を重視。【運輸】